大学院学生各位 To All Graduate Students

## 2020 年度 基盤医学特論 開講通知 Information on Special Lecture Tokuron & Tokupro AY2020 特徴あるプログラム CIBoG オミクス解析学プログラム Omics Analysis Program

題目:がん臨床研究から学ぶリアルワールドデータの統計解析

Title : Statistical analysis of real world data in cancer clinical research

講師:室谷 健太 先生

(久留米大学バイオ統計センター 准教授)

Teaching Staff: Dr. Kenta Murotani

(Associate Professor, Biostatistics Center, Kurume University)

日時: 2020年12月17日(木)17:00~18:30(Zoom)

Time and Date: 17th December, 2020 17:00-18:30 (Zoom lecture)

使用言語:日本語 Language: Japanese

概説: 昨今、きちんと計画されて集積された比較的規模の大きいデータセットに基づくレトロスペクティブ研究(後方視的研究)はリアルワールドデータ解析研究として認知されています。本講義では講演者が実際に関わってきた、 多施設共同のがん臨床研究の統計解析を題材に、そもそもランダム化比較試験



と何が違うか、という根本的な点から議論を始め、リアルワールドデータ解析に頻用されている代表的な手法の要点をまとめたいと思います。統計的なキーワードとしては、交絡への対応、多変量回帰モデル、傾向スコアマッチング、IPTW 法とそのバリエーション、です。これから、はじめて自施設のデータや医局のデータを使って臨床研究を行っていかねばならない先生方の参考になる話になるようにしたいと思います。

関係講座・部門等の連絡担当者:神経遺伝情報学・大野欽司、システム生物学・島村 徹平(内線 1980)

Contact: Division of Neurogenetics・Kinji Ohno、Division of Systems Biology・Teppei Shimamura (ext. 1980) ※Zoom にて開催します。 This lecture is held through Zoom.

※学外者の聴講を防ぐため、事前登録制とします。講義開始時間までに事前登録をしてください。Zoom の事前登録 URL は前週金曜日に学務課よりメールで送信される通知を確認してください。

To prevent attendance by outsiders, this lecture requires registration. Please register in advance by the start time of the lecture. The URL for class registration of this lecture will be announced by the e-mail "[med-all] RKR&TPRO Lectures Scheduled Coming Week" sent on Friday of the previous week.

※事前登録に使用するメールアドレスは大学より付与されるメールアドレスのみ認めます。(gmail やhotmail は認めません。)

We only accept Nagoya University e-mail address for registration. Student can't use Gmail, hotmail, etc..

※講義当日は、事前登録で登録したメールアドレスへ送られたミーティング ID・パスワードから参加して下さい。

On the day of the lecture, please join using the meeting ID and password sent to the email address you registered. ※講義中の録画・録音は禁止します。 Recording this lecture is not allowed.

※出席はNUCTを用いて行います。NUCTへ入力するキーワードは講義中にお知らせします。

Attendance is checked through NUCT. The keyword for NUCT will be provided during the lecture.